

令和8年
2026年

3月6日
金曜日

第11904号

食肉速報

— THE DAILY MEAT NEWS —

昭和51年5月19日
第三種郵便物認可

購読料（前納）
年間 82,080円
（税込み）
6か月 42,120円
（税込み）

本紙は関連企業・団体との
タイアップ企画記事を含みます

【発行所】株式会社食肉通信社
<https://www.shokuniku.co.jp/>

東京支社
〒101-0021 東京都千代田区外神田2-14-10
TEL03-6206-0929 FAX03-6206-0928

大阪本社
〒550-0005 大阪市西区西本町3-1-48
TEL06-6538-5505 FAX06-6538-5510

九州支局
〒812-0029 福岡市博多区古門戸町3-12
TEL092-271-7816 FAX092-291-2995



北海道日本ハムファイターズが激励会が開催された……P3

- ▶ 2月豪州産対日輸出量、合計2万4330tで3・5%増
…………… P 2
- ▶ 北海道日本ハムファイターズが激励会でリーグ優勝を誓う、井川オーナー「何が何でも勝ちにいく」……P3
- ▶ [3月の相場見通し] 豚枝肉・豚部分肉…………… P4
- ▶ [3月の相場見通し] 鶏肉、輸入牛内蔵、素牛……P5
- ▶ 25年12月末のフィードロット飼養頭数は初の160万頭台
…………… P 6

注目のヘッドライン

2月豪州産対日輸出量、合計2万4330 t で3・5%増

豪州農水林業省が公表した2月の豪州の食肉輸出量によると、食肉の総計は20万5106t(前年同月比2・4%増)と増加した。

…詳細はP2

北海道日本ハムファイターズが激励会で リーグ優勝を誓う、井川オーナー「何が 何でも勝ちにいく」

…詳細はP3

- ▶ [輸入牛現物相場] 豪州産では相場が上昇するも赤身に引き合い…………… P 7
- ▶ [ブロイラー市中現物相場] 輸入物、国産冷凍モモとも堅調…………… P 7
- ▶ [資料] 都道府県別と畜頭数(令和8年1月) …P8~9
- ▶ [東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数] 5日……P10
- ▶ [各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場] 5日…P11

りんご和牛
信州牛
登録商標 第1394040号

信州プレミアム牛肉
登録商標 第5282895号 第5282894号

信州牛生産販売協議会

国産牛豚内臓肉、チルドビーフ、チルドポーク卸売

健康と食生活を演出する
ビセラル株式会社

〒123-0865 東京都足立区新田 2-8-12
営業一課 / ☎(03) 3919-2929 FAX(03) 3919-2930
総務 / ☎(03) 3919-2980 FAX(03) 3919-2941

<http://www.visceral.co.jp>

2月豪州産対日輸出量、合計2万4330tで3・5%増

豪州農水林業省が公表した2月の豪州の食肉輸出量によると、食肉の総計は20万5106t(前年同月比2・4%増)と増加した。

畜種別にみると、牛肉は13万884t(11・4%増)と増加したが、山羊は4890t(17・0%減)、豚肉は2667t(9・3%減)、内臓類は1万9774t(8・4%

減)、マトンは1万5965t(21・5%減)、ラムは3万925t(3・3%減)と減少した。

対日輸出量(船積数量)は2万4330t(3・5%増)で、このうち牛肉は2万26t(0・4%減)、マトンは626t(72・9%増)、ラムは1119t(44・8%増)、内臓類は2425t(14・0%増)と増加した。

牛肉の輸出数量を州別にみると、クイーンズランド州は6万55t(9・4%増)、ビクトリア州は3万1384t(17・6%増)、ニューサウスウェールズ州は2万5271t(9・6%増)といずれも増加。このうち日本向けは、クイーンズランド州が1万2638t(3・7%増)、ビクトリア州が3784t(15・4%増)と増加したが、ニューサウスウェールズ州は2328t(24・9%減)で前年割れとなった。

豪州の対日輸出数量(2026年2月)

(単位:トン、船積重量)

	日本向け計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉	20,026	2,328	3,784	12,638	285	465	526
(前年同月比)	99.6	75.1	115.4	103.7	39.3	213.3	86.9
マトン	626	454	61	0	40	72	0
(前年同月比)	172.9	175.3	107.0	-	-	156.5	-
ラム	1,119	281	515	0	248	75	0
(前年同月比)	144.8	132.5	127.8	-	164.2	1,250.0	-
豚肉	1	0	1	0	0	0	0
(前年同月比)	-	-	-	-	-	-	-
内臓類	2,425	592	529	1,079	69	81	76
(前年同月比)	114.0	113.2	116.0	118.3	89.6	87.1	113.4
その他・計	24,330	3,676	5,000	13,717	642	693	602
(前年同月比)	103.5	89.8	116.7	104.4	67.3	191.4	89.5

豪州の食肉輸出数量(2026年2月)

(単位:トン、船積重量)

	豪州総計	NSW	VIC	QLD	南豪州	西豪州	TAS
牛肉	130,882	25,271	31,384	60,055	6,348	3,937	3,887
(前年同月比)	111.4	109.6	117.6	109.4	115.7	109.9	102.9
マトン	15,965	6,478	6,430	17	779	1,837	424
(前年同月比)	78.5	82.2	94.6	-	52.2	49.8	87.2
ラム	30,925	9,506	13,683	2	3,857	3,379	497
(前年同月比)	96.7	100.6	98.1	-	80.7	99.1	127.4
豚肉	2,667	576	415	198	419	1,057	0
(前年同月比)	90.7	75.1	78.4	106.5	116.7	96.1	-
内臓類	19,774	4,540	5,261	7,185	1,208	1,122	460
(前年同月比)	91.6	93.6	102.8	87.0	88.9	80.5	77.1
その他・計	205,105	47,772	59,103	68,540	12,920	11,500	5,268
(前年同月比)	102.4	100.5	105.9	105.7	95.7	86.6	100.3

2026年2月の船積み数量(2月26日時点)

(単位:トン)

主な輸出先国	牛肉	うちチルド	マトン	ラム	山羊	豚肉	内臓類	合計
日本	20,026	6,093	626	1,119	132	1	2,425	24,330
(前年同月比)	99.6	86.8	172.9	144.8	100.8	-	114.0	103.5
韓国	18,510	2,401	406	2,299	392	34	2,486	24,127
(前年同月比)	104.1	87.4	153.8	132.5	45.3	36.6	79.1	101.1
台湾	2,751	724	118	180	199	0	160	3,408
(前年同月比)	99.3	146.0	42.6	116.9	73.4	0.0	61.8	89.1
米国・東部	33,335	10,018	673	5,774	1,807	0	1,654	43,243
(前年同月比)	126.2	116.8	76.7	84.0	85.3	-	143.7	115.5
米国・西部	6,614	1,084	149	1,484	53	0	215	8,514
(前年同月比)	76.2	120.7	104.9	84.8	41.4	-	208.7	78.8
EU	2,268	2,022	636	2,429	254	0	1	5,587
(前年同月比)	171.6	164.0	81.9	106.9	25400.0	-	1.8	126.2
その他・計	130,884	32,007	15,965	30,925	4,890	2,667	19,774	205,106
(前年同月比)	111.4	110.6	78.5	96.7	83.0	90.7	91.6	102.4

資料: 豪州農水林業省

北海道日本ハムファイターズが激励会でリーグ優勝を誓う 井川オーナー「何が何でも勝ちにいく」

日本ハムは3日、北海道札幌市のグランドメルクール札幌大通公園で「北海道日本ハムファイターズ2026シーズン開幕スペシャルパーティー」を開催した。新庄剛志監督、コーチ、選手らが来賓約240人の前で、リーグ優勝を誓った。同パーティーはシーズン開幕の前に、北海道日本ハムファイターズの監督・コーチ・選手・スタッフに声援を届ける場として企画された。

今年のスローガンは「DOMIれ!」。「DOMINATE」(支配する)に由来し、ただ挑むだけではなく、磨き上げた力で主導権を握り「圧倒的に勝ち切る」という決意。その思いをファンと共有することを願い、誰もが口にしやすい「DOMIれ!」となった。これまで積み重ねてきた経験、悔しさ、歓喜。そのすべてを武器に、ファイターズは圧倒的に勝ち切るシーズンをスタートする。

パーティーでは日本ハムファイターズの選手紹介に続き、主催者を代表して日本ハムの井川伸久社長(中央写真)は「今シーズンは圧倒的に勝つということをテーマに、「DOMIれ!」をスローガンに掲げ戦っていく。キャンプの状況を見ても、全選手が切磋琢磨^{せつさくたくま}して、非常にレベルが上がったことに加え、数多くの新戦力の加入で、近年まれに見る戦力になったと評価している。2006年、16年とファイターズは日本一になっており、26年をビッグイヤーにするため、今年は何が何でも勝ちにいくという思いで応援していく」と強い意志を表明した。

新庄監督(上写真前列左)は「今シーズンは、96勝とリーグ優勝を明確な目標に掲げる」と意気込みを述べた。来賓として、鈴木直道北海道知事、上野正三北広島市長が激励に駆け付け、「今シーズンは、エスコンフィールドでの優勝と日本一の達成を期待する」と祝辞を述べた。さらに北海道栗山高校女子野球部選手から新庄監督と清宮幸太郎選手会長に花束が贈呈された。栗山高校キャプテンは「スローガンである『圧倒』で、圧倒的に勝ち切ってください。応援しています」とメッセージが贈られた。



パーティーは、北海道日本ハムファイターズを応援する会の会長でもあるJR北海道の島田修会長が日本一と選手の活躍を祈念し、乾杯の音頭を取った。パーティーでは新庄監督と森本稀哲コーチのトークイベントも行われた。

今季から選手会長の清宮選手(上写真前列右)は「昨シーズンは本当に悔しい思いをした。もう2位は足りない、圧倒的に勝たなければならない」と決意表明。会場からは大きな拍手が起こった。

最後に小村勝北海道日本ハムファイターズ社長兼ファイターズスポーツ&エンターテイメント社長(下写真)は「今季もファンの応援を支えや力にして勝利につなげ、リーグ優勝そして日本一になり、北海道や日本を元気にすることを目指す」と述べ、一本締めで閉会した。



【3月の相場見通し】豚枝肉・豚部分肉

【豚枝肉】徐々に上昇基調へ、需要期前に先高観強い

【東京】2月は祝日が2回あったこともあり、稼働日の関係から1日当たりの出荷頭数は比較的多く、月を通じて7万頭前後で推移した。

一方、上旬は都心でも積雪がみられるなど、厳しい寒さとなった半面、下旬には東京都内で夏日を記録するなど、気温が乱高下。鍋物から春の行楽と、上旬と下旬では需要も一変した。

農水省の肉豚生産出荷予測(2月24日発表)によると、3月は139万5千頭と前年同月比では3%増となっているものの、平年比では逆に3%減を予測している。

3月は花見や卒業シーズンということもあり、下旬にかけてはイベント需要の増加も見込まれる。春の需要期に向けて相場も徐々に上昇基調となりそうだ。

【大阪】2月後半は少しダレたものの、それでも平均して500~600円を上回る強い相場を形成した。輸入ポークの出回りが少ない中で、牛肉からの代替需要もあって国産豚肉の需要は引き続き強い。さらにこれから春・夏にかけて豚肉相場は上昇期に入ることから、今後の高値は必至だろう。

まだ3月なのでそこまで需要が高まるタイミングではないものの、需要期を前に先行して枝肉相場は高まっていく見通しだ。

【福岡】九州は比較的気候も落ち着き集荷状況も良好とされ、波乱要素は少ないか。値動きは1日当たりの上場頭数次第でまちまちだが、足元の実需も安定し、相場は2月水準のほぼもちあいとみる。

引き続き先行指標の関東周辺など他市場の動きを意識するか。月平均は600円中心。年度末の在庫調整で月中盤以降は需給がやや緩むか。

【豚部分肉】バラなどは堅調推移、需要期に向けて荷動き

【関東】2月は、上旬は寒さも厳しかった一方、下旬には東京都内でも夏日を記録するなど気温が上昇。鍋物需要は徐々に鈍化した。

一方、3月は花見や卒業などのイベントシーズンであり、また下旬以降は春の行楽需要も盛り上がって

いく時期となる。バーベキュー需要などもあり、バラやカタロースの荷動きは引き続き堅調に推移しそうだ。

一方、スソ物については、下旬以降は春休みで学校給食向けの引き合いが止まることもあり、荷動きの鈍化も。

冷凍品についても、輸入物からの代替需要もあり、引き続きバラやカタロースは堅調な荷動きとなりそうだ。また、イベントシーズンに向けてスペアリブの引き合いも徐々に増えてくるか。

【関西】2月は月初めの厳しい寒波により、一部地域で出荷遅延などもあったようだが、全国出荷頭数は、やや少ない程度で推移。部分肉相場も端境期としては高値圏で推移した。

3月もバラやカタロースは堅調に推移しそう。ロースの動きは目にみえて良いとはいえないが、量販店では「トンテキ」のメガパックなどを焼き材の主力に据えて販売する店舗も目立つため、下旬以降は強含みの展開か。決算期シーズンのため、卸各社は在庫調整を進める時期だが、荷余りが目立つ部位は少なく、投げ物も少ない。

枝肉相場が上昇してくるにしたがい、焼き材用途の部位中心に強含みか。ウデ・モモは強もちあい。

【輸入豚肉】欧州産タイト感強い、チルドはF代替も増加

チルドポークについては、2月も引き続きフローズンポークからの代替需要などが続いた他、カナダ産について入船遅れが発生したこともあり、一部で需給が逼迫^{ひっばく}。ベリーやスソ物を中心にして、全体的に締まった展開となった。

3月は、特に下旬にかけてはイベントシーズンであり、焼き材などを中心に引き合いが強まっていきそうだ。

一方、フローズンポークについてはスペイン産輸入停止の影響が続いている。特に欧州産については、ベリーやカラーの在庫は依然として玉なしといった状況となっている。3月は春の行楽やイベント需要に向けた引き合いも強まっていく時期ではあるが、外食向けの提案なども難しくなっている。

【3月の相場見通し】鶏肉、輸入牛内蔵、素牛

【鶏肉】モモは引き続き堅調、ムネ鈍いが520円前後か

【国産鶏肉】3月半ばまでは、おおむね食の嗜好はまだまだ冬型で、生鮮モモ肉は鍋物、煮物、揚げ物での需要が堅調。日経荷重平均の東京相場830円前後でおおむねもちあい^{しこう}で推移するものと考えられる。生鮮ムネ肉も動きは鈍いが520円前後のもちあい^{しこう}で推移する。

冷凍モモは輸入物の在庫の逼迫^{ひっばく}、高騰から、量販店などでテーブルミートの解凍品向けに引き合いが強まるものの、2月まで生産が順調であり、物量的なタイトさはないことから700円前後のおおむねもちあい^{しこう}から強もちあい^{しこう}で推移するものとする。一方で、鳥インフルエンザのシーズン中であり、予断は許されず、仮に大規模なまん延があれば、生鮮各部位とも物量的な逼迫、冷凍物の高騰はあり得る。

【輸入鶏肉】ブラジル産、タイ産共に輸入量はおおむね前年並みに回復しているが、現地価格も高いことから輸入価格も高く、相場を引き下げるには至らない。国内は年度末と春の行楽などから、外食、中食とも需要期で、在庫量については物量的な逼迫は続くものと考えられる。ブラジル産、タイ産のいずれも2月中のモモ正肉で740円前後、カット物で760円前後の高値から下げに向かう要因はなく、もう一段高もあり得る。

【輸入牛内蔵】タンが引き続き高い、GWにはさらに高値か

日によって寒暖差は大きいですが、春模様が強まり、各部位共に需要期に向けて全般的に高い。本来、決算シーズンが近づき在庫整理の玉が市中に出回る時期でもあるが、米国産をはじめ生産頭数が減少傾向で供給が絞られていることや、高値圏での相場が続いたことで各企業共に積極的な在庫積み増しを手控えていたこともあって、荷余り感は少ない。

そのため、徐々に相場はジリ高基調となりそう。タンは米国産チルド(皮付き)で3500~3700円。ムキタンは5千円前後。「末端需要がついてこれるのかは心配だが、原価が高いので仕方がない。タンについては、量販店で通年のレギュラー商材として定着しつつあり、量を確保する動きは続くのではないか」(大

手卸)という見方もあり、需要期には5500円近くまで上伸する可能性も十分にありそうだ。

【素牛】素牛は和乳共に逼迫、枝肉堅調で需要は強い

【和子牛】2月25日公表の市場成績(全農、速報)は全国平均(税込み、雌・去勢)が前月終値から3万9千円高の81万6千円と急伸した。全国的な肉牛資源の減少で各市場共に上場頭数が少なく需給が逼迫。引き続き肥育業者の回転導入意欲は高く、ほぼ全面高の展開となった。

性別では雌が4万円高の75万5千円、去勢は3万9千円高の86万6千円に。同日までに取引を終えた41市場のうち前月水準を下回ったのは、人気ブランド和牛の生産で以前から平均価格の高かった兵庫県^{兵庫}の2市場のみ。大型産地では偶数月で開催市の少ない宮崎県や、夏場の受胎率低下で十勝市場(北海道)の頭数減が目立った。3月も引き続き肉牛資源は減少傾向で、上場数は限定的。春先で年末出荷の手当ても重なり需給は一段と逼迫するか。全国平均は去勢で87万円、雌は76万円超とみる。

【乳子牛】2月の乳牛去勢枝肉相場は、鍋物需要が堅調に推移している中、円安による輸入牛肉の代替需要によりもちあい^{しこう}で推移した。

素牛集荷については、依然として逼迫した状況が続いているが、枝肉価格が軟調に推移していることで引き合いは強まらず、もちあい^{しこう}の展開となった。

北海道主要7市場における乳雄初生牛の取引概況は、上場頭数が増加しているものの、資源的に少ない情勢は継続しており、前月価格のもちあい^{しこう}となった。

3月の枝肉価格は、消費者の節約志向の高まる中で代替需要としての引き合いが強まることから、強含みの展開が想定される。素牛価格については、依然として逼迫した需給状況が続くことから、強含みの相場展開も想定される。

北海道内における乳雄初生牛の取引価格は、需要バランスに大きな変動がないことから、前月価格のもちあい^{しこう}で推移すると思われる。交雑種では雌47万円前後、去勢53万円前後の市場展開が予想される。

25年12月末のフィードロット飼養頭数は初の160万頭台

豪州フィードロット協会(ALFA)と豪州食肉家畜生産者事業団(MLA)はこのほど、四半期ごとに共同実施している全国フィードロット飼養動向調査の結果(25年10~12月期)を公表した。

それによると、25年12月末の飼養頭数は、161万4943頭(前年同期比11.3%増、前回比6.4%増)と調査開始以来初の160万頭台になった(上図)。また、収容可能頭数は176万2305頭(6.3%増、0.8%増)と3期連続で拡大した。堅調な牛肉需要から、収容可能頭数が拡大する中でもフィードロットの稼働率は91.6%と高水準を維持している(下図)

25年第4四半期(10~12月)の穀物肥育牛と畜頭数は、堅調な輸出需要を背景に94万7200頭(20.7%増、1.6%減)となり、25年(1~12月)の累計と畜頭数は366万2472頭(前年比16.6%増)となった。

MLAによると、25年第4四半同期の穀物肥育牛肉輸出量は12万4871t(25.2%増、3.1%増)と前年同期を大幅に上回った。輸出先別に見ると、中国向けは4万319t(前年同期比1.4倍増)と穀物肥育牛肉輸出量全体の32.3%を占め、当該四半期で最大の輸出先となった。

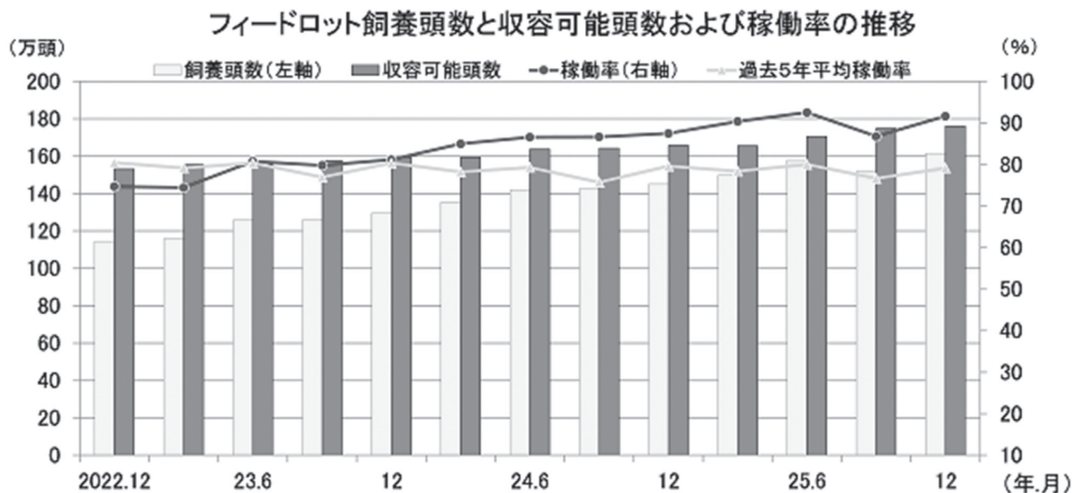
今回の結果を受けてALFAは、「生産者がイン

フラや技術への投資を継続し、高品質の牛肉を供給できる体制を確保していることで、長期的に持続可能な豪州牛肉のサプライチェーンを支えている」とし、「業界として、持続可能な成長、アニマルウェルフェアなど国内や輸出市場のニーズへの対応に引き続き注力していく」とコメントした。またMLAは、「生産能力への長期的な投資が生産量の増加につながったことから、2度目となる豪州産穀物肥育牛の出荷頭数90万頭超えの結果となった。これは、豪州産穀物肥育牛肉に対する世界的な需要の高さを裏付けるものである」とコメントした。(農畜産業振興機構)

州別フィードロット飼養頭数

	(単位:頭)				
	①前年調査	②前回調査	③今回調査		
	2024年 12月末	25年 9月末	25年 12月末	前年同期比 (③/①)	前回比 (③/②)
クィーンズランド州	839,397	884,877	919,901	9.6%	4.0%
ニューサウスウェールズ州	415,793	468,419	513,483	23.5%	9.6%
西オーストラリア州	57,702	45,375	55,244	▲4.3%	21.7%
南オーストラリア州	70,665	55,790	59,174	▲16.3%	6.1%
ビクトリア州	66,924	63,828	67,108	0.3%	5.1%
合計	1,450,481	1,518,289	1,614,943	11.3%	6.4%

資料:ALFA/MLA



資料:ALFA/MLA
注:四半期ごとの数値。

【輸入牛現物相場】 豪州産では相場が上昇するも赤身に引き合い

チルドの豪州産は前週からさらに相場が上昇。現地価格が反映されたこと、通関が遅れたことなどが要因だ。現状、買い付けの量を絞っていることはないが、通関遅れの影響から全体的に在庫は逼迫傾向に

ある。また、カタ系をはじめとした赤身の引き合いが強い。通関が切れたとしても中長期での相場上昇は続くとみられる。米国産についてもボンレスショートトリブ、チャックリブなどが大きく相場を上げている。フローゼンもチルドほどではないが、相場は上昇傾向。特に豪州産は全ての部位で、米国産はショープレを中心に価格が上がっている。

【輸入牛肉現物相場】

円/キロ

		グラス	ショートグレイン	
豪州産	トップサイド	1,480 ~ 1,530	1,550 ~ 1,750	
	シックフランク	1,400 ~ 1,500	1,480 ~ 1,650	
	アウトサイド	1,400 ~ 1,480	1,450 ~ 1,650	
	ポイント	1,380 ~ 1,480	1,450 ~ 1,700	
	ナーベル	1,100 ~ 1,200	1,250 ~ 1,350	
	ランプ	1,650 ~ 1,720	1,750 ~ 2,000	
	クロッド	1,350 ~ 1,400	1,450 ~ 1,650	
	チャックロール	1,600 ~ 1,650	1,750 ~ 1,900	
	チャックテンダー	1,450 ~ 1,500	1,550 ~ 1,850	
	キューブロール	3,400 ~ 3,700	4,000 ~ 4,500	
C	ストリップロイン	2,600 ~ 2,700	2,700 ~ 3,100	
	テンダーロイン	4,200 ~ 4,600	4,700 ~ 5,200	
	豪州産	チャック&ブレード	-	-
	豪州産	ポイント	-	-
F	豪州産	ナーベル	1,050 ~ 1,280	-
	豪州産	カウミート	1,150 ~ 1,300	-
	豪州産	トップサイド	1,400 ~ 1,450	-
		シックフランク	-	-

		チルド	フローゼン
米国産	スクウェアカットチャック	-	-
	ショルダークロッド	1,700 ~ 1,800	1,550 ~ 1,650
	ショートプレート	1,150 ~ 1,280	1,100 ~ 1,200
	ボンレスショートトリブ(チョイス)	5,850 ~ 6,540	-
	ボンインショートトリブ	-	-
	チャックリブ(チョイス)	2,700 ~ 3,550	2,250 ~ 2,350
	ストリップロイン(チョイス)	4,300 ~ 4,800	-
	リブアイロール(リップオン)	5,200 ~ 5,500	-
	テンダーロイン	5,700 ~ 6,000	-
	ステーキレディ	-	-
豪州産	チャックアイロール(チョイス)	2,400 ~ 2,700	2,000 ~ 2,300
	同(プライム)	2,700 ~ 2,900	2,200 ~ 2,350

【ブロイラー市中現物相場】 輸入物、国産冷凍モモとも堅調

◇国産物 生鮮モモは日経荷重の東京相場で825円前後の高値でのもちあいが続く。諸物価が高騰する中、他の畜種と比較すれば安価なことから、節約志向も追い風に動きが良い。生鮮ムネも520円前後で高止まり。冷凍モモは高騰している輸入物の代替需要から、量販店での解凍品などの用途で引き合いが強まり値を上げた。

食、中食とも需要が高まる時期でもあり、もう一段高もあり得る。

◇輸入物 国内在庫の逼迫が続いており、ブラジル産、タイ産、また、モモ正肉、カット物とも値を上げた。3月中は年度末に加え、春の行楽シーズンで外

ブロイラー現物相場 単位:円/キロ

国産冷凍物	
モモ正肉(産地凍結)	750~790
ムネ正肉(〃)	410~490
手羽モト(〃)	300~350
手羽サキ(〃)	玉なし
砂キモ(〃)	玉なし
ササミ(〃)	380~500

単位:円/キロ

輸入物	
米国産モモ正肉(240gUP)	玉なし
米国産ジャンボレッグ(350gUP)	350中心
米国産BIL	510~530
ブラジル産モモ正肉	750~770
ブラジル産モモ角切り	760~780
ブラジル産皮なしモモ正肉	730中心
ブラジル産グリラー(1000gUP)	440~460
ブラジル産手羽サキ(50gUP)	600中心
タイ産モモ正肉	750~770
タイ産モモ角切り(25~30g)	760~780
米国産モモ串	玉なし

[資料] 都道府県別と畜頭数 (令和8年1月)

年次・ 都道府県	豚	牛計	成 牛							
			計	和 牛			乳 牛			
				小計	雌	去勢	雄	小計	雌	
全 国 (1)	1,410,448	83,630	83,297	40,417	19,653	20,747	17	22,393	14,356	
北 海 道 (2)	124,509	18,685	18,483	1,326	601	720	5	13,358	7,510	
青 森 (3)	88,242	2,212	2,212	730	326	404	-	599	81	
岩 手 (4)	31,126	1,237	1,235	825	394	431	-	166	165	
宮 城 (5)	30,885	1,174	1,172	789	412	377	-	278	277	
秋 田 (6)	27,695	298	296	260	96	163	1	1	-	
山 形 (7)	33,730	1,213	1,213	1,006	890	116	-	21	21	
福 島 (8)	18,071	231	230	187	102	85	-	24	24	
茨 城 (9)	94,797	3,583	3,543	1,047	490	557	-	1,405	1,274	
栃 木 (10)	35,877	965	960	284	157	127	-	364	331	
群 馬 (11)	63,028	1,162	1,161	276	95	181	-	79	31	
埼 玉 (12)	48,511	2,841	2,838	821	414	407	-	982	931	
千 葉 (13)	74,608	1,692	1,662	142	94	48	-	627	527	
東 京 (14)	19,156	6,328	6,328	5,025	2,103	2,922	-	31	2	
神 奈 川 (15)	45,135	1,536	1,536	809	409	400	-	144	137	
新 潟 (16)	34,775	178	175	80	26	54	-	36	30	
新 富 山 (17)	8,044	71	71	33	18	15	-	2	-	
石 川 (18)	2,868	362	362	156	81	75	-	90	72	
福 井 (19)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
山 梨 (20)	3,132	389	386	192	122	70	-	107	107	
長 野 (21)	10,125	377	377	157	71	86	-	74	73	
岐 阜 (22)	7,827	1,124	1,120	796	266	530	-	158	158	
静 岡 (23)	16,123	600	595	164	123	41	-	68	67	
愛 知 (24)	47,911	1,324	1,321	382	212	170	-	149	86	
三 重 (25)	14,930	593	593	451	433	18	-	105	99	
滋 賀 (26)	-	668	668	543	395	148	-	3	2	
京 都 (27)	1,640	1,039	1,039	883	547	336	-	1	1	
大 阪 (28)	2,780	1,681	1,681	787	374	413	-	215	13	
兵 庫 (29)	8,664	4,999	4,997	3,646	2,158	1,487	1	537	381	
奈 良 (30)	751	198	198	78	73	5	-	98	62	
和 歌 山 (31)	-	21	21	12	8	4	-	-	-	
鳥 取 (32)	5,483	348	347	136	45	91	-	161	53	
島 根 (33)	6,567	280	280	151	75	74	2	77	71	
岡 山 (34)	6,438	500	500	133	79	54	-	263	195	
広 島 (35)	7,253	1,393	1,391	300	134	166	-	482	364	
山 口 (36)	-	148	148	32	28	4	-	53	44	
徳 島 (37)	19,138	524	523	246	111	135	-	32	32	
香 川 (38)	15,516	1,655	1,655	474	178	296	-	183	43	
愛 媛 (39)	15,485	164	164	78	38	40	-	46	17	
高 知 (40)	8,857	194	194	111	44	67	-	9	9	
福 岡 (41)	17,876	4,324	4,323	3,204	1,711	1,493	-	257	190	
佐 賀 (42)	6,492	440	440	428	158	269	1	8	8	
長 崎 (43)	52,906	1,439	1,439	946	399	547	-	245	154	
熊 本 (44)	14,406	2,858	2,858	1,946	770	1,175	1	433	411	
大 分 (45)	12,589	484	484	336	133	202	1	46	34	
宮 崎 (46)	82,974	4,185	4,172	2,945	1,384	1,561	-	166	60	
鹿 児 島 (47)	218,663	7,548	7,542	6,732	2,699	4,030	3	185	184	
沖 縄 (48)	24,865	365	364	332	177	153	2	25	25	

資料：農林水産省「畜産物流通統計」

(単位：頭)

成牛										子牛	馬
乳牛		交雑牛				その他の牛					
去勢	雄	小計	雌	去勢	雄	小計	雌	去勢	雄		
8,013	24	20,419	9,700	10,710	9	68	26	28	14	333	763
5,838	10	3,764	1,631	2,133	-	35	17	18	-	202	7
517	1	883	413	470	-	-	-	-	-	-	69
1	-	242	77	165	-	2	2	-	-	2	-
1	-	105	49	56	-	-	-	-	-	2	-
1	-	35	25	10	-	-	-	-	-	2	7
-	-	186	96	90	-	-	-	-	-	-	21
-	-	19	19	-	-	-	-	-	-	1	172
131	-	1,083	479	604	-	8	-	8	-	40	2
33	-	312	78	234	-	-	-	-	-	5	-
48	-	806	524	282	-	-	-	-	-	1	-
46	5	1,035	473	557	5	-	-	-	-	3	-
97	3	893	593	299	1	-	-	-	-	30	-
29	-	1,272	577	695	-	-	-	-	-	-	-
7	-	582	367	213	2	1	-	1	-	-	-
3	3	59	37	22	-	-	-	-	-	3	-
2	-	36	17	19	-	-	-	-	-	-	-
18	-	116	95	21	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	87	84	3	-	-	-	-	-	3	48
1	-	146	68	78	-	-	-	-	-	-	2
-	-	166	34	132	-	-	-	-	-	4	8
1	-	363	182	181	-	-	-	-	-	5	-
63	-	790	430	360	-	-	-	-	-	3	-
6	-	37	29	8	-	-	-	-	-	-	-
1	-	122	40	82	-	-	-	-	-	-	-
-	-	155	104	51	-	-	-	-	-	-	-
202	-	679	265	414	-	-	-	-	-	-	-
156	-	809	513	296	-	5	-	-	5	2	-
36	-	22	18	4	-	-	-	-	-	-	1
-	-	9	9	-	-	-	-	-	-	-	-
108	-	50	21	29	-	-	-	-	-	1	-
6	-	51	17	34	-	1	1	-	-	-	-
68	-	104	58	46	-	-	-	-	-	-	-
118	-	609	367	242	-	-	-	-	-	2	-
9	-	63	58	5	-	-	-	-	-	-	-
-	-	245	8	237	-	-	-	-	-	1	6
140	-	998	451	547	-	-	-	-	-	-	-
29	-	40	17	23	-	-	-	-	-	-	-
-	-	74	15	59	-	-	-	-	-	-	7
67	-	861	285	576	-	1	1	-	-	1	100
-	-	4	4	-	-	-	-	-	-	-	-
91	-	242	180	62	-	6	-	1	5	-	-
20	2	477	145	332	-	2	-	-	2	-	312
12	-	102	58	44	-	-	-	-	-	-	-
106	-	1,061	452	609	-	-	-	-	-	13	-
1	-	622	236	385	1	3	2	-	1	6	-
-	-	3	2	1	-	4	3	-	1	1	1

東京・大阪枝肉相場、全国と畜頭数

[東京食肉卸売市場] 3月5日
枝肉卸売価格(瑕疵除く)(頭、1kg当たり円、税込み)

◇牛生体		5	4	3	2	1	
和牛	雌 A	高値	3,210	2,521	2,472	-	-
		安値	2,461	2,376	2,432	-	-
		平均	2,691	2,448	2,446	-	-
	66頭	頭数	51	12	3	-	-
	雌 B	高値	-	-	-	-	-
		安値	-	-	-	-	-
		平均	-	-	-	-	-
	-頭	頭数	-	-	-	-	-
	去 A	高値	3,599	2,593	2,432	-	-
		安値	2,373	2,399	2,230	-	-
		平均	2,746	2,491	2,375	-	-
	167頭	頭数	138	23	6	-	-
去 B	高値	-	-	-	-	-	
	安値	-	-	-	-	-	
	平均	-	-	-	-	-	
-頭	頭数	-	-	-	-	-	
乳牛	雌 B -頭	平均	-	-	-	-	
	雌 C -頭	平均	-	-	-	-	
	去 B 2頭	平均	-	-	-	1,331	
	去 C 6頭	平均	-	-	-	1,326	
交雑牛	雌 B	平均	-	1,729	1,689	1,571	-
		4頭	頭数	-	1	2	1
	雌 C	平均	-	-	-	1,530	-
		1頭	頭数	-	-	-	1
	去 B	平均	1,841	1,737	1,683	1,613	-
17頭		頭数	1	3	10	3	-
去 C	平均	-	-	-	1,449	-	
1頭	頭数	-	-	-	1	-	

	牛	豚	搬入牛	搬入豚		その他
と畜 売買	400 347	1,017 836	- 167.5	(競り)	(相対)	
				-	14	64

◇牛搬入		5	4	3	2	1
和 雌	A	1,851	2,091	1,725	1,588	-
	B	-	-	1,711	1,503	1,390
和 去	A	2,501	2,433	-	-	-
	B	-	-	-	-	-
乳 雌	B	-	-	-	1,077	1,065
	C	-	-	-	1,070	1,016
乳 去	B	-	-	-	-	1,290
	C	-	-	-	-	-
交 雌	B	1,789	1,670	1,624	1,579	-
	C	-	-	1,549	1,495	-
交 去	B	1,887	1,745	1,661	1,618	-
	C	-	-	-	1,562	-

◇豚		[極上]	[上]	[中]	[並]	[等外]
生体	高値	-	822	701	626	572
	安値	-	596	551	488	108
	平均	-	625	604	583	449
	頭数	(-)	(305)	(365)	(75)	(91)
搬入 競り	高値	-	-	-	-	-
	安値	-	-	-	-	-
	平均	-	-	-	-	-
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
搬入 相対	高値	-	-	-	-	507
	安値	-	-	-	-	507
	平均	-	-	-	-	507
	頭数	(-)	(-)	(-)	(-)	(14)

[大阪食肉卸売市場] 3月5日
枝肉卸売価格(生体)(1kg当たり円、税込み) [] は豚規格

	5[極上]	4[上]	3[中]	2[並]	1[等外]
和 雌 A	2,527	2,376	2,137	-	-
(頭数)	(17)	(6)	(2)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
和 去 A	2,633	2,345	-	-	-
(頭数)	(19)	(6)	(-)	(-)	(-)
B	-	-	-	-	-
(頭数)	(-)	(-)	(-)	(-)	(-)
乳 去 B	-	-	-	-	1,183
交雑雌 B	-	1,753	1,725	1,580	-
C	-	-	1,633	1,506	-
交雑去 B	-	1,784	1,747	1,630	-
C	-	1,716	1,697	1,624	-
豚	-	626	629	477	474

[全国と畜概算頭数]
農水省統計部発表 (頭)

	3月5日	3月4日	(3月累計)
豚	67,300	66,500	266,700
成牛計	4,040	4,500	17,600
和牛雌	850	1,100	4,130
和牛去勢	1,060	1,230	5,010
乳牛雌	900	700	2,610
乳牛去勢	370	410	1,800
交雑雌	470	540	1,950
交雑去	390	510	2,090

[去勢牛B3・2規格 枝肉取引価格] 3月5日

東京	1,616 円	(前日 1,627 円)
大阪	1,664 円	(前日 1,643 円)

[豚・全農建値] 3月5日

上	中	取引頭数	市況
619 円	599 円	1,248 頭	強もちあい

と畜 売買	牛 94 頭	豚 46 頭	牛概況	もちあい
	牛 90 頭	豚 105 頭	豚概況	続伸

各地の豚枝肉、豚部分肉、食鳥相場

[主要市場豚枝肉卸売価格] 3月5日 (1kg当たり円、税込み)

	上加重 (前日)	中加重 (前日)	と畜	上場	市況
北海道 [セ]	594 (594)	- (-)	5,709	-	もちあい
仙台 [中]	- (603)	589 (548)	341	26	-
栃木 [地]	595 (618)	546 (568)	1,575	69	反落
茨城 [地]	609 (609)	591 (593)	1,474	1,069	もちあい
群馬 [地]	623 (608)	552 (535)	2,147	281	反発
さいたま [中]	616 (619)	600 (613)	163	162	弱もちあい
東京 [中]	625 (617)	604 (595)	1,017	836	小幅続伸
横浜 [中]	616 (612)	593 (585)	674	674	もちあい
山梨 [地]	630 (692)	606 (600)	202	172	下押し
浜松 [地]	- (-)	- (-)	-	-	競り休止
名古屋 [中]	577 (576)	561 (555)	915	242	もちあい
京都 [中]	595 (-)	572 (-)	72	92	もちあい
大阪 [中]	626 (613)	629 (613)	46	74	続伸
神戸 [中]	606 (-)	590 (-)	48	125	-
岡山 [地]	607 (609)	594 (592)	238	323	もちあい
広島 [中]	- (573)	- (550)	366	14	-
福岡 [中]	591 (585)	546 (560)	471	198	反発

注：北海道はホクレン大卸売価格で、前日の全道と畜頭数。

[日本食肉流通センター] 2月26日～3月4日
豚カット肉 [I] (1kg当たり円、税込み、重量kg)

◇首都圏 総重量 1,333,177 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,134	1,184	1,220	1,189	80,894
うで	723	742	756	739	107,594
ロース	1,026	1,149	1,223	1,133	116,523
ばら	1,177	1,231	1,253	1,228	130,856
もも	743	750	808	761	163,725
ヒレ	988	1,075	1,134	1,067	12,043
セット	929	1,008	1,048	994	721,542

◇近畿圏 総重量 674,935 kg

	第1四分位値	重量中央値	第3四分位値	刈込み平均値	取引重量
肩ロース	1,147	1,242	1,333	1,251	49,071
うで	670	699	767	711	114,630
ロース	1,048	1,149	1,234	1,132	86,280
ばら	1,194	1,264	1,351	1,280	112,591
もも	700	732	826	740	154,765
ヒレ	1,054	1,147	1,274	1,160	10,656
セット	876	962	1,086	971	146,942

[食鳥正肉日経相場] 3月4日
荷受売値平均値 (kg当たり円、税抜き)

◇東京 (8社) ※休載

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	-	-	-	-
ムネ	-	-	-	-

◇大阪 (2社)

	安値	加重平均	高値	販売量 (t)
モモ	772	814	1,050	6
ムネ	462	508	610	3

[農水省統計情報部食鳥市況] 3月3日
kg当たり円、税抜き

	モモ肉	ムネ肉	手羽モ	手羽サ	ササミ
高値	1,030	680	550	600	650
安値	785	460	290	360	350
平均	839	521	-	-	-

※日本食肉流通センター：①数値はすべて記載日中間（1週間分）に収集した累積データをもとに算定しており、直近1週間の状況を示している。②重量ベースでみた価格の分布。代表値は「重量中央値」であり、参考値として「第1四分位値」「第3四分位値」「刈込み平均値」を算定。③収集した取引価格データ（単価・重量）を単価の低いものから順に並べ替えた上で取引重量を累積し、総取引重量のちょうど50%に位置する単価を「重量中央値」。最低価格から順に累積したデータを4等分し、最初の境界に位置する単価を「第1四分位値」3番目の境界に位置する単価を「第3四分位値」という。「刈込み平均値」は、第1四分位と第3四分位の間の重量ベースの平均値（加重平均値）。

国内で唯一、最大級の食肉総合見本市

第50回

2026食肉産業展

2026 Japan Meat Industry Fair 50th.



半世紀の集大成を
未来へつなぐ

圧倒的
開催規模!!



フード業界が最も注目
する国内最大規模の
総合見本市

会期

2026年3月10日(火)⇒13日(金)

会場

東京ビッグサイト

主催◎ 食肉産業展実行委員会

後援◎ 農林水産省、厚生労働省ほか

食肉産業展事務局 株式会社食肉通信社 TEL.03-6206-0929

食肉産業展HP <https://www.shokuniku-sangyoten.jp>



ご来場の際は左のQRコードより、必ず事前登録をお願いします。

[事前登録URL] <https://www.jma-tradeshow.com/foodex/jp/registration.php?exhibitor=EX001472>

同時開催

アジア最大級の
食品・飲料総合展示会



The 51st International Food and Beverage Exhibition
FOODEX JAPAN 2026
51 国際食品・飲料展